

入場
無料

囲碁とコンピュータ ～コンピュータは人間の知に迫れるか～

日時：2013年7月14日（日） 15:00～

場所：電気通信大学 講堂

「第1回電聖戦」でコンピュータと対戦したトッププロ棋士に
今後の人間とコンピュータの関わりを展望していただきます！



特別ゲスト

石田 芳夫 九段
第二十四世本因坊秀芳

1948年、愛知県生まれ。
1971年、史上最年少（22歳）の本因坊。
1974年、第13期名人。
2008年、本因坊秀芳を名乗る。
2013年、第1回電聖戦でコンピュータ
囲碁ソフトと対戦
タイトル獲得数24。秀哉賞3回受賞。
正確な計算と判断をする棋風から
「コンピューター」の異名を取る。

近年、急速に力をつけてきたコンピュータ囲碁。
この対談では、トッププロ棋士のお立場から、囲碁
というゲームの奥深さ、難しさ、トッププロ棋士は
どのように考えて、手を決めているのかについて、
お話いただきます。

また、今年3月に電気通信大学主催で開催され
た「第1回電聖戦」の棋譜を紐解きつつ、人間の
知とコンピュータの知の違いを対比しながら、コン
ピュータが今後囲碁界に与えていく影響や人間とコ
ンピュータの関わりについて、プロ棋士の視点から
展望していただきます。

聞き手：伊藤 毅志

電気通信大学情報理工学研究科 助教
エンターテインメントと認知科学研究ステーション 代表
情報処理学会ゲーム情報学研究会 主査
コンピュータ囲碁フォーラム 理事

この座談会は、電気通信大学ホームカミングデー全体会において行われます。
一般の方もご参加いただけます。座談会のみのご参加でも結構です。

全体会プログラム

- 14:30 受付
- 15:00 主催者挨拶・講演「電通大はどのように変わったか」
電気通信大学長 梶谷 誠
- 15:15 同窓会挨拶
目黒会会長 安田 耕平
- 15:25 座談会「囲碁とコンピュータ～コンピュータは人間の知に迫れるか～」
特別ゲスト：石田 芳夫 九段
聞き手：伊藤 毅志 助教

京王線調布駅より徒歩5分
電気通信大学正門入ってすぐ右

